



郷土歴史資料館 だより

秋季企画展展示資料紹介 「細呂木関所図」



この絵は、江戸時代後期に、細呂木関所を正面から描いた唯一のもので、作者は、近江国曾根東福寺村（現滋賀県長浜市曾根町）出身の絵師・中川雲屏（1802～1863年）です。今とは異なった当時の様子が描かれています。例えば、橋の両側に関所の柵が広がる様子や、橋のすぐ近くまで北湖が迫り、蓮ヶ浦と思われる村のそばに船着き場が設けられ、船が描かれているなど、大変興味深い絵です。市内では初公開の貴重な資料ですので、ぜひご覧ください。

「令和4年度の本陣飾り物を展示しています」

今年の金津祭では、3年ぶりに全ての区で本陣飾り物が制作されました。その中から、福井県観光連盟会長賞を受賞した八日区の「鎌倉殿の13人・源氏兜」をはじめ、下八日区の「あわらの市の特産品越前柿」、旭区の「舟盛り旭丸」の3基を「本陣飾り物ギャラリー」で展示しています。祭りで見た人も、見られなかった人も、趣向を凝らした本陣飾り物をお楽しみください。



八日区制作「鎌倉殿の13人・源氏兜」

あわらの古墳見学会延期のお知らせ

11月20日（日）に開催を予定していた「あわらの古墳見学会」は、令和5年3月12日（日）に延期します。詳細が決まりましたら、再度お知らせします。

郷土歴史資料館（金津本陣 IKOSSA 2階）
休館日 月曜日・第4木曜日（祝日の場合はその翌日）

開館時間 9時30分～18時（最終入館17時30分）
問合せ ☎ 73-5158 FAX 73-1038 ✉ maibun@city.awara.lg.jp

消費者センターだより

「おトクにお試し」のつもりが、定期購入に!?

SNSや動画サイトで「1回目90%オフ」や「初回実質0円（送料のみ）」など、通常価格よりも安く購入できる広告を見て商品を購入したところ、継続して購入が必要な「定期購入」だったという相談が、年代を問わず増えています。これまで、化粧品や健康食品の相談が多かったのですが、最近では、電子タバコや医薬品、ペット用フードなど、商品の幅が広がっています。

このような販売方法の中には、2回目からの分量が多くなったり、数万円と高額になったりするものがあります。また、解約をしようとしても、指定された期間内に連絡をする必要があったり、電話が繋がらないなど、なかなか解約ができない場合もあります。

【トラブルにならないために!】

通信販売は、クーリング・オフ（無条件解約）制度がありません。格安や初回限定などの「おトク」な広告に目が奪われがちですが「定期コース」「〇カ月コース」などと表示されている場合は、条件をよく確認しましょう。合わせて解約や返品についても条件を確認しましょう。（どこに書かれているか分からない場合は、「特定商取引法に基づく表記」を探してみてください。）

注文を確定する前の「最終確認画面」には、契約の申し込み内容が表示されています。表示が不十分だったり、勘違いさせるような表示があった場合は、申し込みの取り消しを主張できます。契約トラブルになったときの証拠になりますので、最終確認画面をスクリーンショットなどで保存することをお勧めします。



困ったときは一人で抱え込まず、消費者センターにご相談ください。
問合せ あわら市消費者センター ☎ 73-8017
 消費者ホットライン ☎ 188（局番なし）
 「泣き寝入りは、いやや（188）！」で覚えてね!

令和4年度 全国学力・学習状況調査の結果（4月実施）

今年4月、児童（小学校6年生）と生徒（中学校3年生）を対象に実施した全国学力・学習状況調査の結果が、7月28日に文部科学省から公表されました。今年は、3年ごとに実施される理科が加わり、3教科で実施しました。この調査は、子どもたちの学力の状況や学習に対する意欲、学習環境の状況などについて把握・分析し、改善に役立てることを目的としています。成長過程の子どもたちの学力や学習状況の部分的な結果ではありますが、市の教育活動を評価するための資料として有効に活用していきます。各教科の成果や課題、質問紙調査の結果については、市のホームページをご覧ください。

■ 問合せ 教育総務課 ☎ 73-8039

調査事項

- 1 教科に関する調査
 - ・小学校：国語、算数、理科
 - ・中学校：国語、数学、理科
- 2 質問紙調査
 - ・生活習慣や学習環境に関する質問 <児童用（小学生用）と生徒用（中学生用）は同じ質問内容>
- 3 今年度の調査の特徴
 - ・知識と活用を一体的に問う問題形式で出題（令和元年度から）

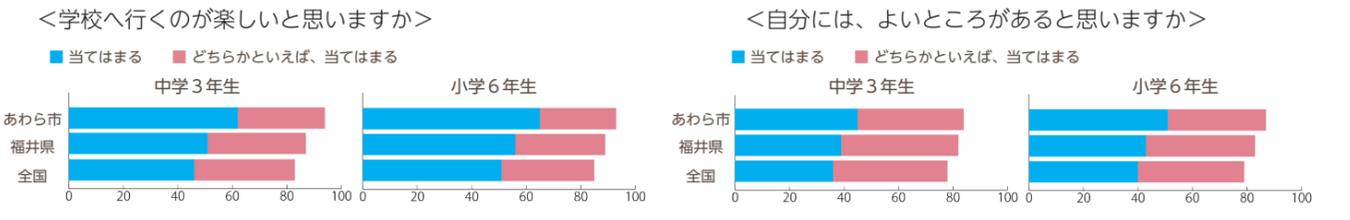
学力に関する調査結果を次に生かす（国および県の平均正答率との比較）

小学校6年生	国との比較	県との比較	中学校3年生	国との比較	県との比較	国および県の平均正答率との比較 3P以上高い→◎ 0～3P高い→○ 0～3P低い→▽ 3P以上低い→▼ (Pはポイント)
国語	◎	◎	国語	◎	◎	
算数	◎	○	数学	◎	○	
理科	◎	◎	理科	◎	○	

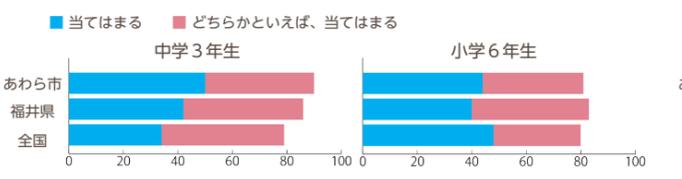
この結果を受け各学校で、児童生徒一人一人の学力状況を詳細に分析し、成果や課題をまとめます。（各学校のお便りなどでお知らせします。）さらに9月以降の授業では、分析結果を生かし、これまでの取り組みの見直しや授業の改善を進めていきます。

児童生徒質問紙調査の結果

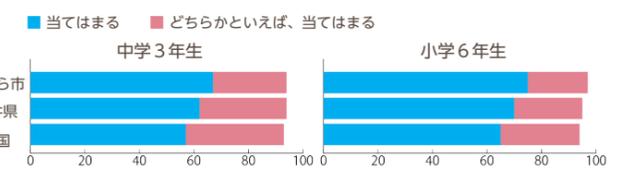
《全国や県と比較して、あわら市の児童・生徒が肯定的に回答している割合が高かった質問》



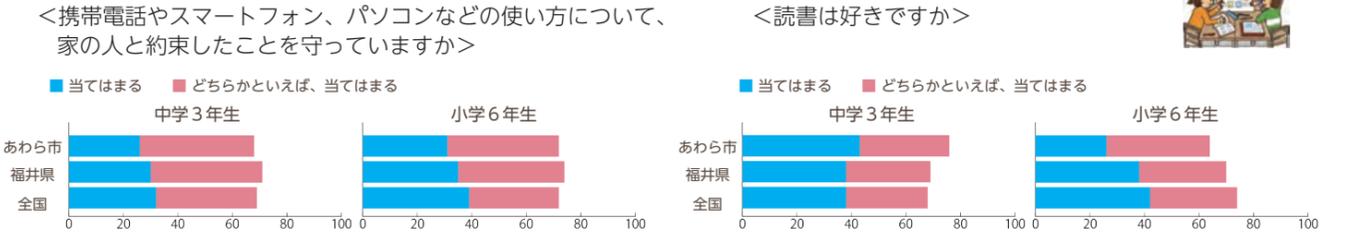
<学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか>



<学習の中でパソコン・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思えますか>



《全国や県と比較して、あわら市の児童・生徒が肯定的に回答している割合が低かった質問》



※「どちらかといえば、当てはまらない」「当てはまらない」の項目は記載していません。

各家庭でご協力をお願いします

- 携帯電話やスマートフォン、パソコンなどの使い方について、親子で話し合う時間を持つなど、お子さんがこれまでの状況をじっくりと振り返って考えるような働きかけをお願いします。
- お子さんに本を紹介したり、一緒に読書をするなど、本や読書への興味関心が高まるような働きかけをお願いします。